

2年生の合言葉は「チーム」

体育大会の取り組みが毎日行われています。10日後の本番をめざして、日々成長していますが、当日は素晴らしい演技ができるといいですね。さて、どうすれば素晴らしい演技ができるのでしょうか。細川先生はよく「チーム」という言葉をおっしゃいます。「クラスも一つのチーム。学年も一つのチーム。みんなが一つになって同じ気持ちで行動する。そこに、素晴らしい演技が生まれる。」まったくその通りですね。川口先生はライブに書かれていた話をされました。『クラスリーダーの悩み「どうすればみんなに伝えることができるか。」クラスの人の悩み「どうしたらリーダーの言う通りにできるのか。」教える側も教えられる側も両方が互いのことを考えるとチームになる。動きがそろうと感動を与える。』細川先生と同じで、みんなが一つになる大切さを語っていただきました。

マスゲームはなぜ感動するのか

昨日の練習のまとめで片平先生が話をされました。「この暑いときに、体育大会でマスゲームをやっているのはなぜだろう。また、マスゲームはなぜ感動するのだろう。2年生、3年生がマスゲームをするが、マスゲームを作っている人たちはいろんなことが違う。性別、身長、運動能力はもちろん同じことは何もない。違う人がやって、そろうから感動する。全然違う人が集団で一つのものを作る。だから感動する。」

そういえばそうですね。運動の得意な人がいっぱい集まった演技も感動を与えますが、運動の苦手な人もいる中で心を一つにした演技は、さらに感動を与えるでしょう。片平先生が言われるように、クラスにはいろんな人がいますね。その中で、助け合ったり、励ましあったりしながら、一つのものを作り上げる大変さを乗り越えて完成したマスゲームは、きっと感動を与えるものになるでしょう。



家庭学習ノート修了者

16冊目 5組
9冊目 1組
8冊目 1組
7冊目 3組
6冊目 1組
5冊目 1組

14冊目 5組
5組
5組
3組
5組

10冊目 5組

5組